

氷川中学校だより



氷川中PRIDE



校訓

洗心 奉仕 鍛錬

令和4年7月20日
文責 西村敏昭

魅せた!氷川中プライド。八代中体連総体!!



6月25、26日、そして7月2日に行われた八代中体連夏季総体、感染対策の中でしたが、すべての競技で、氷川中生の活躍が輝きました。優勝した強豪校をあと一步まで追いつめた野球部、女子バスケットボール部、学年問わずチームワークの際だったサッカー部、二見中との合同で最後まで戦った女子バレー部、団体・個人と二日間にわたって競技した卓球部、一中との合同での男子、単独の女子のハンドボールは県大会に出場します。個人として出場した競技も頑張り、その結果、剣道1年生、柔道2年生、バドミントン3年生それぞれ1名が八代の代表として県中体連大会に出場します。3年生はこの経験を自信とし、今後に生かしてください!後輩はその思いを引き継いで、これからまた鍛錬を重ねます!

芸術家派遣事業、日本伝統の「三味線」を五感で感じ、楽しみました!



6月30日に実施しました。氷川中生も先生方も本物の日本の伝統芸能に触れ、その素晴らしさに心も体も動かされておられたようです。青濱教頭先生にはこれまでのお世話や連絡等で大変お世話になりました。来年もまた、本物に触れる機会があるとうれしいですね。コロナ禍の中にもおいで頂いた先生方にしっかり感謝したいものです。

龍峯小と宮原小の6年生が氷川中に来ました!



7月11日(月)龍峯小10名、宮原小46名の6年生が「わくわく体験氷川中」にやってきました。理科、英語、国語に分かれた体験授業を楽しそうに受けていました。引率された先生方、大変お世話になりました。本校生徒会役員のもメンバーも一生懸命学校紹介やお世話をしてくれました。もう一度、説明会を開く予定ですが、来年4月にはたくさん

んの新入生が入学し、氷川中の仲間として一緒に頑張ってくれることを楽しみにしています。

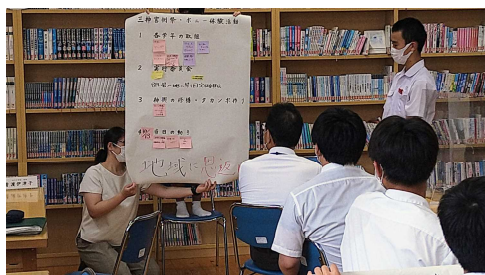
保護者、地域の皆さまのおかげで、輝く氷川中生徒の大きな成長が見られました!

例年にはない早い梅雨明けから猛暑、コロナ禍の中、毎日の生徒の生活や活動、氷川中学校教育へのご理解とご支援、誠にありがとうございました。夏休みも何かありましたら学校まで遠慮なくご連絡ください。

氷川中は、日本一の「地域とともにある学校」を目指します！

第二回目CS会議は、「生徒(会)」が活躍しました！

7月6日(水)は、氷川中学校CSと職員、そして生徒会役員の6名が参加した合同会議となりました。会の中では、この1年のCSで取り組む生徒との行事についてそれぞれの立場から意見を出し合い、より目的に応じた内容にするための話し合いでした。3つのグループを代表して、中学生が意見をまとめて発表しました。「持続可能なCS活動へ」「日本一の地域とともにある学校」がコンセプトで、夢のある話が聞けてとても有意義でした。当日は氷川町教育委員会に加え、熊本県教育委員会社会教育課からも参加頂き、ご意見を頂くことができました。また、7月14日(木)には、宮原小学校CSと一緒に「中学校区拡大CS」を開催し、11月5日「CSの日」に向けた、取組をスタートさせました。これからの活動にも皆さんのご協力をお願いします。



氷川町学校協働活動！家庭科の授業に、大きな応援!!



「地域とともにある学校」として学習支援を頂く地域の方々に、1年生の家庭科で「キュウリの包丁さばき」を見せて頂きました。経験豊富な7名の

方々の包丁さばきに、子どもたちも見入っていました。千切り、乱切り、いちよう切り、短冊切りなど素材を生かしたり、見た目を彩るいろいろな切り方に生徒も挑戦していました。食べることを通じて生活を豊かにできること等をご指導頂いた、浅山様、西村様、上野様、本田様、そして山村・三枝・古

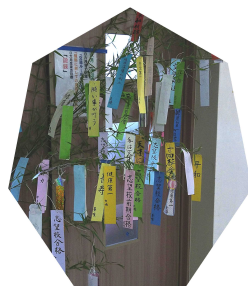
閑3名の地域学校協働活動CN(コ-ティネ-タ)のみなさん、大変ありがとうございました。

地域の方みなさんと、CS、3年ボウフライ生徒で「アジサイロード(仮称)」、定植しました！

CS会議を終えたあと、地域のソフトテニスクラブの皆さんとアジサイの定植活動を行いました。代表の



方から、「よくあいさつをしてくれる氷川中の生徒から、元気をもらっている。何か皆さんにお礼をしたくて、このアジサイの植樹を思いついた」、と話されていました。最高齢は86歳とお聞きしました。その思いを学校協働活動やCS、PTA等でお手伝いできてとても良かったです。お互いに元気と意欲を頂き、夢や目標を持って毎日



を豊かに生活できるよう、小中学生からご高齢の方まで氷川町民をつなぐアジサイの花が立派に咲くよう、手入れをしていきたいと思います。